

## 臨床研究に関するお知らせ

当院では、下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料・情報を研究目的に利用される事を希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。情報の利用停止を請求されたとしても治療に影響が出ることはございませんので安心してお申し出下さい。

2025年2月7日

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

①研究課題名	Glucocorticoid のBarrett 食道癌発生予防および治療への応用		
②対象者	2007年1月～2022年9月に当院で Barrett (バレット) 食道癌もしくは非 Barrett 食道癌に対する食道切除手術を受けられた方		
③研究目的と方法	研究目的：①バレット食道癌におけるグルココルチコイドレセプター (GR) の発見が腫瘍の浸潤増殖や予後に与える影響を明らかにすること②ステロイド (Glucocorticoids; GCs) 投与がバレット食道癌に与える影響を明らかとし、発症予防や治療に対する有効性を検討すること 研究方法：手術検体を用いて免疫染色によるグルココルチコイドレセプターの発現および HER2 の発現を検討します。また、バレット食道癌の細胞株を使用して詳細なメカニズムの解析をおこないます。		
④研究実施期間	倫理審査委員会承認後、病院長実施許可後～2028年12月		
⑤試料・情報の利用又は提供開始する予定日	2025年2月1日		
⑥研究代表機関・代表者名	※試料・情報は⑥⑦⑧の研究者が利用します 東北大学医学系研究科消化器外科学分野 亀井 尚		
⑦当院の研究責任者	郷右近 祐介	所属	外科
⑧共同研究機関・責任者	東北大学医学系研究科消化器外科学分野 小澤洋平		
⑨利用する試料・情報の項目と取得方法	試料：手術で摘出した組織 等 情報：病歴、採血データ、身体情報 (身長や体重)、治療歴、カルテ番号 等		
⑩試料・情報の利用目的と方法	試料を用いて免疫組織化学染色を行います。 情報を用いて、後ろ向きに臨床病理組織学的因子との関連を検討します。		
⑪試料・情報の提供先	東北大学医学系研究科消化器外科学分野		
⑫個人情報の取扱いについて	試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、代わりに新しく研究用 ID を付けて加工します (コード化)。個人情報保護法、その他関係法規や指針を遵守いたします。		
⑬倫理審査	石巻赤十字病院倫理委員会	審査承認	2025年2月7日
⑭利益相反	該当なし		
⑮お問合せ	担当者	郷右近 祐介	電話 0225-21-7220
	住所	石巻市蛇田西道下 71 番地	メール 病院「お問合せメール」をご利用ください
	* お問い合わせ対応期間：2024年12月～2028年12月		
試料・情報の管理責任者	石巻赤十字病院長 石橋 悟		